

2. 個乳検査成績

(1) 個乳成分検査成績

生産者団体の乳代配分に係わる個乳の成分検査をインサイダー67 農協ならびにアウトサイダー5 生産者団体について実施しました。

また、乳中尿素態窒素（MUN）検査情報を提供しました。

ア. 方 法

(7) 試 料

個乳検査の申請のあった戸別生産者の生乳を対象としました。

(イ) 検査回数

旬間 1 回以上

(ウ) 検査項目および方法

- a. 脂肪率・・・・・・・・・・光学式乳成分測定機により検査しました。
- b. タンパク質率・・・・・・・・ 〃
- c. 無脂固形分率・・・・・・・・ 〃
- d. 乳中尿素態窒素・・・・・・・・ 〃

イ. 結 果

(7) 表 1 0 に月別および事業所別の個乳成分検査検体数を示しましたが、年間で 145,991 検体、月平均で 12,166 検体の検査を実施しました。

(イ) 事業所別個乳成分検査乳量は、表 1 1 に示すとおりインサイダー2,487,420,625.5 kg、アウトサイダー25,778,599.0 kg、合計 2,513,199,224.5 kgでした。

年間成分検査平均値は表 1 7 のとおり、脂肪率 3.977%、タンパク質率 3.328%、無脂固形分率 8.777%でした。

また、インサイダー農家数では、平成 29 年度末 5,487 戸（前年度末 5,650 戸）と前年度より 163 戸、3.0%減少しました。

平成 29 年度末の検査受託農家数（インサイダー）は 4,004 戸、シェア 73.0%（乳量比 65.5%）でした。

(ウ) 表 1 2 に試料ごとの個乳成分率の分布を示しました。各成分率の分布は、脂肪率 3.70%以上の区分で 92.5%、タンパク質率 3.00%以上の区分で 99.7%、無脂固形分率 8.50%以上の区分で 96.7%、全固形分率 12.20%以上の区分で 97.3%を占めました。

また、乳中尿素態窒素（MUN）の検査結果については、MUNの基準値 10~14mg/dℓの範囲で 59.6%、14mg/dℓを超える範囲では 9.0%でした。

